

# ふじあざみ

緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE) 等各地で頻発した災害対策で活躍

岩手・宮城内陸地震、岩手県沿岸北部地震、岐阜県西濃豪雨の被災地へ、土砂災害緊急点検調査のため富士砂防より職員を派遣しました。



▲市道崩落状況（岩手・宮城内陸地震）

平成20年6月14日発生 of 「岩手・宮城内陸地震」、平成20年7月24日発生 of 「岩手県沿岸北部地震」により東北地方の各地で大規模な地すべり等の土砂災害が発生しました。

今後の余震や降雨等による新たな土砂災害発生危険性の高いことから、早急に人命等に影響をおよぼすおそれのある土砂災害危険箇所を点検し二次災害防止に役立てることを目的とし、国土交通省より緊急災害対策派遣隊を派遣し調査を実施しました。

岩手・宮城内陸地震では、震度6以上の地域で危険箇所1073箇所を点検するため、全国から32班120名の職員が派遣されました。富士砂防事務所からは、1班4名（谷田副所長、永井調査・品質確保課長、荒木調査係長、奥村運転手）の職員を派遣し、31箇所の土石流危険渓流の点検を実施しました。

岩手県沿岸北部地震では、富士砂防事務所から1名（村松工務係長）の職員を派遣し、他の事務所から派遣された職員と協力し19箇所の点検を実施しました。

各派遣から帰還した後は、今後の防災体制の事例紹介として、地方公共団体等への調査状況の報告会を開催しました。



▲岩手県沿岸北部地震派遣職員による報告会

平成20年9月2日の木曾川水系揖斐河流域を中心とした記録的な豪雨（小津で最大時間雨量116mm）において、岐阜県揖斐郡揖斐川町内の各所でがけ崩れなどの被害が発生した際も、富士砂防事務所より3名（岩本建設監督官、土屋火山対策計画係長、安藤技術係長）の職員を派遣し、土石流危険渓流の点検を実施しました。



▲流出土砂による河道の閉塞状況



▲沢の崩壊状況

TEC-FORCEとは・・・

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を、国として円滑かつ迅速に実施することを目的としています。

富士山大沢扇状地から  
10tダンプトラック

約26,000台分の土砂を搬出

平成19年度 富士山大沢扇状地第6落差工工事(平成20年9月完成)にあわせ、大沢扇状地にたまった土砂約13万 $m^3$ 、10tダンプトラックにして約26000台分を、富士海岸浸食対策のための養浜材や県道の盛土材などとして搬出し、土砂の有効利用を行っています。



▲土砂搬出前



▲土砂搬出後



▲土砂搬出作業中(破碎作業)



▲富士海岸養浜工事

扇状地に堆積した土砂を  
道路や海岸で  
有効利用しています。

キャンプ砂防in富士山2008 9月8日~12日

わが国は、急峻な地形・脆弱な地質等により土砂災害を受けやすい自然環境の下にあります。さらに近年、中山間地域では過疎化・高齢化に伴う森林管理の衰退や耕作放棄地の増加等により荒廃が進み、土砂災害が発生する等大きな社会問題となっています。

このような課題や災害現場等における防災対策のあり方を学び、砂防の意義・役割を考え、砂防に対する認識を深めることを目的に、9月8日から5日間、砂防施設や地すべり対策の見学など、「活火山富士山と砂防」をテーマに、富士砂防管内における火山砂防事業の意義・役割について、砂防を専攻する大学生5名に学んでいただきました。



▲大沢川土石流監視観測施設を見学



▲由比地すべり工事用道路現場を見学



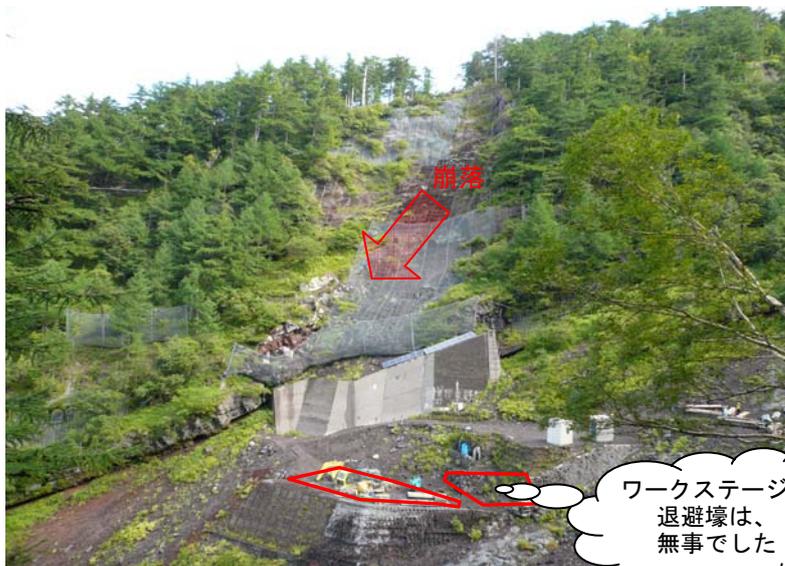
▲大沢崩れ源頭部調査工事を見学

実施日程

- 8日(月) 開講式
- 9日(火) 青木ヶ原ネイチャーウォーク  
大沢扇状地見学
- 10日(水) 大沢崩れ調査工事現場見学
- 11日(木) 富士山宝永火口調査  
由比地すべり地区現場見学
- 12日(金) 成果発表会・閉講式

# 富士山大沢崩れ源頭部調査工事における施設効果

## 落ちてきた岩石をネットで受け止めることができました。



富士山源頭部調査工事は、大沢川源頭部大沢川崩れの拡大を防ぐための工法を開発することを目的として工事を行っています。

当現場は、落石・土石流の恐れ、急勾配で狭い上、巨礫が多数存在する厳しい条件下で、作業員の安全を確保しながら工事を実施しています。

ワークステージ、  
退避壕は、  
無事でした



今回、効果を発揮した施設は、落石防護柵というもので、斜面崩落に伴い発生した落石等を斜面上に張ったネットで受け止めるものです。

当該現場ではこの落石防護柵により、約300m<sup>3</sup>の崩落土砂を受け止め、下部にあるワークステージ(作業ヤード)や退避壕を損傷・倒壊等から防ぐことができました。

## 由比地すべり対策事業記念植樹 10月15日



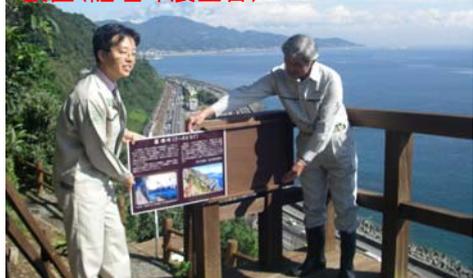
平成20年10月15日(水)庵原郡由比町西倉沢地先において、由比町長ほか由比出張所安全協議会員らの手により、記念植樹が行われました。

この記念植樹は、由比町が静岡市との合併により閉町されることから、工事の推進にご尽力いただいた由比町に対して感謝の意を込めてクロマツの植樹を行ったものです。

由比町、富士砂防事務所、工事安全協議会の参加者



薩埵峠及び由比地すべり説明看板の設置(薩埵峠展望台)



由比町長及び事務所長による植樹

歌川広重の描いた「東海道五十三次」の「薩埵嶺」にある松の木を偲び、富士山を望む薩埵峠の風景がより素晴らしいものとなることを願い植樹しました。



「東海道五十三次 由比[薩埵峠]」(保永堂版)歌川広重

資料提供：「東海道広重美術館」(由比町)



ある時、地すべり対策課のK係長を囲んで、由比町の地すべり対策事業と地すべり対策課の仕事について3人の職員が話をしていました……

○由比地区の地すべり対策事業を富士砂防事務所が行うようになったきっかけって、なに？  
 由比町はこれまでにたびたび土砂災害(地すべり)に悩まされてきたんだ。平成16年度に調査を行ったところ、この地域で地すべりが発生する可能性が高いことが確認されたんだ。もし豪雨や東海地震等によって地すべりが発生して、東海道本線や国道1号、東名高速道路など、重要な交通網が寸断された場合には、その被害は計り知れないものがあることから、平成17年度より土砂災害対策を担当している富士砂防事務所が地すべり対策事業を行うようになったんだ。

○地すべりってなに？地すべり対策事業ってなに？

地すべりは、斜面の一部または全部が、「地下水」の影響と重力によって、斜面下方に移動する現象なんだ。このため、薩埵山の東側の斜面に井戸を掘り山の中にたまった水(地下水)を排出して地すべりが起こりにくくする工事をやってるんだよ。併せて鋼線(アンカー等)や杭を地中に打ち込み、地面が動き出すのを防止する工事もおこなう予定さ。

ちょっと大まかに山を身体に例えると、地下水を抜いて身体をダイエットして、ベルトでギュッと引き締め、おなかの脂肪が出っ張らないようがんばるのが仕事さ。

○富士砂防事務所の地すべり対策課ってなにやっているの？

地すべり対策課では、地すべりが予測される山(斜面)周辺の地盤変位や雨・地下水の状況を調査をしている、併せて地すべり対策の検討と工事の発注をやっているよ。

○地すべり対策課では、どんなところに注意して仕事を進めているの？

地下水を排水するための抑制工(大きな井戸と排水孔の設置)を中心に仕事を進めているけれど、工事にあたっては、現場を担当する由比出張所と用地買収等を担当する用地課と連携しながら、地元の人達から理解と協力が得られるよう工事を進めているのさ。また、学識経験者の意見も聞きながら工事用道路のガードレールの色など、景観にも配慮しているよ。

難しいのは、降雨や地震を配慮し、今後起こりうる地すべりの現象等を想定しながら対策工の規模や工法の検討を行って、日々知恵を絞りながら仕事を進めているんだよ。

○へー地すべり対策って結構むずかしいんだあ……

## 富士山総合学習及び現地見学会等結果報告

富士砂防事務所では、富士山総合学習や事業への一層の理解を深めていただくため、公共団体等より依頼を受けて、事業についての説明・案内を行っています。

平成20年4月～10月までの間で、約1600名、43団体の皆様が富士砂防及び大沢扇状地・大沢崩れを訪れ、砂防事業等について理解を深めていただくことができました。



5月20日 御殿場中学校



7月7日 富士根南小学校家庭学級生



9月2日 常葉大学



●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せ下さい。富士山に関する古い写真・資料等をお持ちの方、また災害体験をされた方の情報提供をお願いします。

## ■国土交通省富士砂防事務所

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100  
 担当/調査・品質確保課 永井・辻まで  
 TEL 0544-27-5221

インターネット <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/>  
 E-mail [fujisabo@cbr.go.jp](mailto:fujisabo@cbr.go.jp)

■富士宮砂防出張所  
 〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9  
 TEL 0544-54-0236

■由比出張所  
 〒421-3104 静岡県静岡市清水区由比北田110-1  
 TEL 054-375-5646

「ふじあざみ」に掲載している内容・データ等は、現時点までに得ている調査結果を基にしています。今後の調査等の進展により、内容の一部または全部に変更が生じる場合もあります。